

(S27-26 用)

研究課題名	クロストリジウム・ディフィシル感染症治療の多施設実態調査
研究期間	2014年4月1日～2015年3月31日
研究の目的と意義	<p>&lt;目的&gt; クロストリジウム・ディフィシル感染症の治療実態を他施設横断的調査により明らかにすることです。</p> <p>&lt;意義&gt; 日本の多施設で、クロストリジウム・ディフィシル感染症（以下 CDI）の治療実態を、診断検査方法や院内感染対策の違い、患者重症度、治療抗菌薬の選択や用法用量、患者転帰を調査し、重症度や患者背景を併せて交絡調整した上で評価することにより、クロストリジウム・ディフィシル感染症の診断、治療、感染対策の標準化への基礎的知見を提供することができます。</p>
研究方法	<p>CDI の検査方法や対策マニュアルなどの施設状況及び、VDI 治療例の患者背景や予後、使用された抗菌薬の有効性について、非介入後ろ向きに多施設観察研究により評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・研究のデザイン：縦断的研究（非介入他施設観察研究）</li><li>・CDI 治療症例調査</li></ul> <p>①患者背景、②診断検査項目、③重症度分類、④抗菌薬投与状況、⑤効果判定及び再発の有無、⑥再発後の抗菌薬投与</p>
個人情報の保護、 研究参加の拒否について	<p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。</p>
結果の公表	<p>この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。</p>
問合せ先	<p>京都第二赤十字病院 健診部 （職名・氏名）薬剤師・澤田 真嗣 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171（代） FAX：075-256-3451（代）</p>